

岡山県内の中小企業（製造業）における景況状況について

岡山県と（公財）岡山県産業振興財団では、県内の中小企業（製造業）における景況状況について、アンケート調査を行いましたので、結果の概要をお知らせします。

記

- 1 調査対象 岡山県内の中小企業者（製造業） 780 社に対して調査を行った。
- 2 調査方法 調査票によるアンケート方式
- 3 調査時点 平成27年2月1日（日）
- 4 回収時期 平成27年2月1日（日）～2月6日（金）
- 5 回収企業 415企業（53.2%）
- 6 集計結果の概要

（1）稼働状況

稼働状況について、稼働率80%以上の企業が前回より2.8ポイント増の79.0%となっており、前回より増加している。

（2）景況判断

岡山県内企業の景況について、各設問のDI（前年同月比で「良い」と答えた企業から「悪い」と答えた企業の割合を引いた値）を見てみると、

- ・「売上高（生産高）」は、前回より2.3ポイント増の-5.2ポイントとなっている。
- ・「受注量」は、前回より8.0ポイント増の-3.0ポイントとなっている。
- ・「受注単価」は、前回より2.1ポイント減の-10.9ポイントとなっている。
- ・「資金繰り」は、前回より1.7ポイント増の-6.3ポイントとなっている。
- ・「収益性」は、前回より3.8ポイント増で-12.8ポイントとなっている。
- ・「雇用状況」は、前回より11.0ポイント増の26.6ポイントとなっている。
- ・「設備投資」は、前回より4.5ポイント増-18.1ポイントとなっている。

（3）今後の見通し

今後の見通しDIとしては、

- ・「3ヶ月先の生産見通し」は、前回より5.5ポイント増の2.8ポイントとなっている。
- ・「6ヶ月先の生産見通し」は、前回より8.9ポイント増の-2.1ポイントとなっている。